

庶務

1. 地 勢 等

(1) 位置、地勢

愛南町は愛媛県の南端に位置し、（北緯32度57分、東経132度34分）北は宇和島市に、東は高知県宿毛市に接し、南は黒潮躍る太平洋を望み、西は豊後水道に面している自然環境に恵まれた地域です。北部には四国山脈から分岐した篠山支脈があり、ここを発した僧都川の流域に平野部が開け、この平野部に市街地が形成されています。

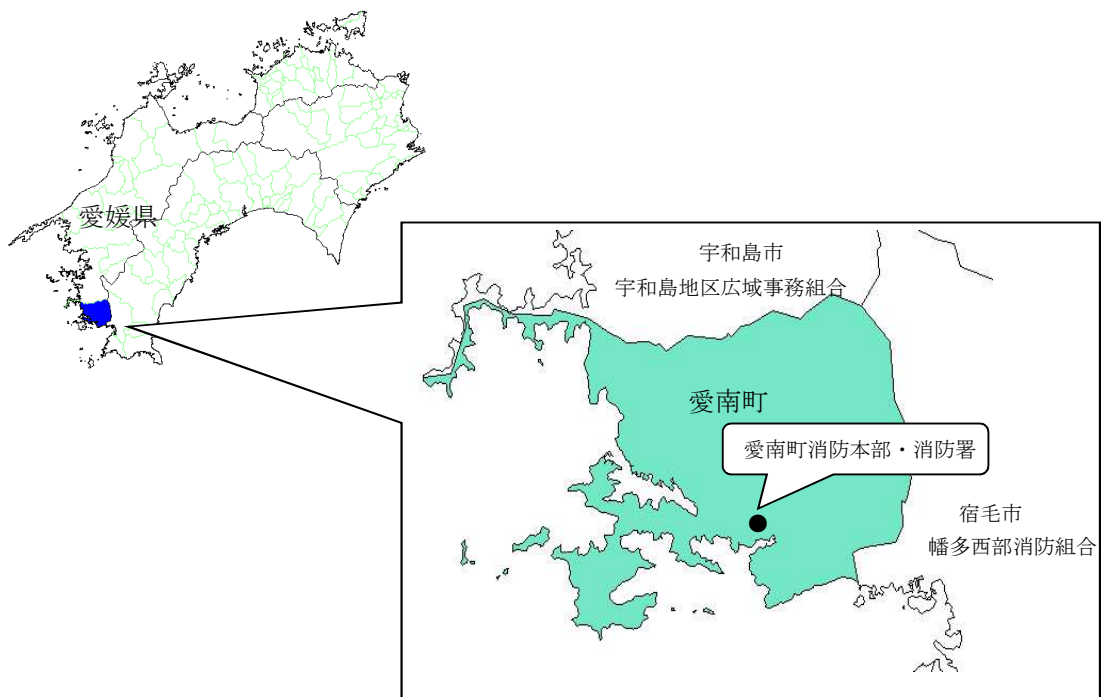
また、海岸部は、足摺宇和海国立公園に指定され、リアス式海岸の美しい自然の景観が続いており、自然の豊かな恵みを受け水産業や観光事業に恩恵を受けています。気候は、四季を通じて温暖で、梅雨期には雨が多く南海型気候の特色を持っています。

(2) 面積、人口、世帯数

(令和6年4月1日現在)

地区別	区分	面積 (km ²)	人口 (人)	世帯数 (世帯)
内海地区		238.94	1,429	683
御荘地区			6,445	3,294
城辺地区			6,138	3,347
一本松地区			3,275	1,645
西海地区			1,591	927
合計		238.94	18,878	9,896

(3) 位置図



2. 愛南町消防本部の沿革

昭和 49 年	4 月 17 日	消防本部及び消防署の設置指定をうける(自治省告示第 80 号)
	8 月 1 日	南宇和消防事務組合設立許可(愛媛県指令地第 767 号)
	8 月 3 日	初代組合長に永井茂盛氏(御荘町長)就任 職員定数条例を制定(定数 23 名)
	12 月 1 日	事務職員 1 名採用
昭和 50 年	1 月 1 日	消防職員 21 名採用
	3 月 10 日	南宇和消防本部、消防署庁舎完成
	4 月 1 日	職員定数 23 名を 29 名に改正 南宇和消防本部の業務開始 指令車・消防ポンプ自動車・積載車・救急車(日本船舶振興会寄贈)の 車両 4 台、小型ポンプ及び超短波無線(基地局 1、移動局 6)により発足 消防職員 6 名採用
	7 月 10 日	幡多西部消防組合、南宇和消防事務組合消防相互応援協定締結
	9 月 17 日	1,500ℓ水槽付消防ポンプ自動車 1 台購入、配備
	10 月 21 日	救急車 1 台(愛媛県共済農業協同組合連合会寄贈)配備
	昭和 51 年	1 月 31 日
4 月 1 日		職員定数 29 名を 34 名に改正 消防職員 5 名採用
12 月 14 日		宇和海地区大量流出油災害対策協議会海上防災訓練(御荘町中浦沖)
昭和 52 年	3 月 13 日	愛媛県南予地区広域消防訓練(御荘町平城地区)
	4 月 1 日	消防職員 1 名採用
	6 月 10 日	気象観測(風向、風速、温度、湿度)開始
	7 月 26 日	消防職員 1 名退職
	12 月 26 日	救急指令台装置(C型)運用開始 直通電話 2 回線及びテレホンサービス(1 回線)の運用開始
昭和 53 年	1 月 26 日	消防ポンプ自動車 1 台(日本損害保険協会寄贈)配備
	2 月 21 日	119 番回線、2 回線増設
	4 月 1 日	消防職員 1 名採用
	6 月 2 日	直通電話 3 回線増設し、5 回線となる
	12 月 8 日	119 番回線、5 回線増設し、9 回線となる
昭和 54 年	6 月 30 日	作業車(ジープ)1 台購入、配備
	11 月 1 日	南宇和少年婦人防火委員会設立
昭和 55 年	4 月 1 日	職員定数 34 名を 39 名に改正 消防職員 5 名採用
	4 月 30 日	少年消防クラブ結成(柏、平城、城辺、一本松、福浦各小学校)

昭和 57 年	4 月	1 日	消防本部に次長制を設ける 四国西南地域消防相互応援協定締結
昭和 58 年	9 月	12 日	広報車 1 台(日本消防協会寄贈)配備
	11 月	10 日	一本松婦人防火クラブ結成
	11 月	29 日	久良婦人防火クラブ結成
	12 月	20 日	深浦婦人防火クラブ結成
昭和 59 年	11 月	14 日	長月婦人防火クラブ結成
	12 月	1 日	海上保安庁と船舶の消防に関する消防相互応援協定締結
	12 月	28 日	救急車 1 台(日本自動車工業会寄贈)配備
昭和 60 年	4 月	1 日	機構改革により消防署に第 1 分隊、第 2 分隊及び第 3 分隊(救助隊)を 新設
	9 月	6 日	車庫及び救助訓練塔増築
昭和 61 年	5 月	12 日	山林火災用スプレーヤー一式購入、配備
	12 月	20 日	小型動力ポンプ付積載車(救助資機材積載)1 台更新、配備
昭和 62 年	3 月	4 日	消防庁長官表彰「竿頭綬」を受賞
	4 月	1 日	南宇和婦人防火クラブ連絡協議会設立
昭和 63 年	1 月	1 日	河川情報システム端末機設置
	1 月	27 日	消防ポンプ自動車(CD-1)1 台更新、配備
	5 月	20 日	御荘保育所幼年消防クラブ結成
	6 月	16 日	指令車(マークⅡ)1 台更新、配備 防火広報車(日本防火協会寄贈)1 台配備
	7 月	21 日	第 5 代組合長に清水仁郎氏(御荘町長)就任
	9 月	1 日	西海町福浦地区地震津波総合避難訓練
昭和 64 年	1 月	1 日	機構改革により、消防本部に専門員、消防署に署長補佐を置く
平成元年	2 月	2 日	救急車(日本損害保険協会寄贈)1 台更新、配備
	2 月	28 日	車庫及び倉庫増築
	9 月	20 日	消防職員 1 名退職
平成 2 年	1 月	31 日	消防職員 1 名退職
	3 月	12 日	消防無線中継システム(基地局 2、固定局 2)運用開始
	4 月	1 日	職員定数 39 名を 41 名に改正 消防職員 1 名採用
	6 月	1 日	福浦婦人防火クラブ結成
	10 月	1 日	消防職員 1 名採用
	12 月	3 日	救急車(愛媛県共済農業協同組合連合会寄贈)1 台更新、配備
	12 月	25 日	1,500ℓ水槽付消防ポンプ自動車 1 台更新、配備
平成 3 年	3 月	31 日	消防職員 1 名退職
	4 月	1 日	消防職員 2 名採用

平成 3 年	7月 19日	愛媛県総合防災訓練(御荘町長洲)
	9月 18日	消防ポンプ自動車(日本損害保険協会寄贈)1台更新、配備
平成 4 年	3月 1日	愛媛県南予地区広域消防訓練(城辺町北裡地区)
	4月 1日	消防職員1名採用 機構改革により、消防本部に上級専門員を置く
	6月 27日	冷暖房装置(チラー)更新
	10月 17日	非常用自家発電装置設置
平成 5 年	10月 27日	南宇和消防本部庁舎増築(仮眠室、食堂、通信室)
	2月 19日	消防緊急通信指令施設(I型)運用開始 気象情報収集装置運用開始
	4月 1日	職員定数41名を44名に改正
	6月 15日	大型油圧式救助器具(ホルマトロ)一式購入、配備
	8月 1日	御荘町より事務職員1名出向
平成 6 年	4月 1日	消防職員2名採用 完全週休二日制実施、1週間当りの勤務時間40時間00分、隔日勤務者の勤務サイクルを3当1休、2当1休併用とした
	6月 10日	患者監視モニター(プロパック)購入、救急車へ装備。
	7月 1日	機構改革により、消防署に庶務第1係、庶務第2係、消防第1係、消防第2係、指導第1係、指導第2係、通信第1係及び通信第2係を新設
	8月 18日	第7代組合長に山口繁喜氏(御荘町長)就任
平成 7 年	6月 1日	南予地区広域消防相互応援協定締結 幼年消防クラブ結成(城辺保育所、一本松保育所、船越保育園)
	7月 24日	資機材搬送車1台購入、配備
	9月 1日	城辺町地震・津波総合避難訓練(久良地区)
	10月 1日	愛媛県消防広域相互応援協定締結
	12月 20日	救急車(日本消防協会寄贈)1台更新、配備
平成 8 年	10月 1日	愛媛県消防防災ヘリコプター応援協定締結 消防職員委員会を置く
	12月 6日	消防署車庫改修(救急準備室及び車庫庇工事)
平成 9 年	1月 27日	高規格救急自動車1台(国庫補助事業)配備
	2月 19日	小型動力ポンプ付水槽車1台(国庫補助事業)配備
	4月 1日	交替制勤務者の勤務体制を三部制とした 幼年消防クラブ結成(久良保育所、さくら保育所、中浦保育所)
	8月 27日	査察・広報車1台更新、配備
平成 10 年	1月 30日	消防職員1名退職
	4月 1日	愛媛県衛星系防災行政用無線局の維持管理の費用分担に関する協定書締結(運用開始)
	4月 1日	宇和島地区広域事務組合と携帯電話等からの119番通報転送等に関する協定書締結(運用開始)

平成 10 年	11 月	6 日	中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練参加(消火部隊 1 隊)
	12 月	15 日	救助工作車Ⅱ型 1 台(国庫補助事業)購入、配備
平成 11 年	3 月	17 日	第 9 代組合長に山下英雄氏(御荘町長)就任
	3 月	31 日	消防職員 1 名退職
	4 月	1 日	消防職員 2 名採用
	4 月	15 日	消防職員にポケットベルを貸与し、パソコンによる呼出しを開始
	8 月	16 日	消防職員 1 名退職
	9 月	21 日	気象観測装置再検定実施
	11 月	15 日	小型動力ポンプ積載車 1 台(県費補助事業)更新、配備
	11 月	18 日	四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練参加(消火部隊 1 隊)
平成 12 年	4 月	1 日	消防職員 1 名採用
	6 月	16 日	広報車 1 台更新配備
平成 13 年	3 月	31 日	消防職員 1 名退職
	4 月	1 日	消防職員 2 名採用
			機構改革により、消防本部に総務課、消防署に消防課を新設 愛媛県広域災害・救急医療情報システムの運営に関する覚書締結
	6 月	1 日	財務・給与システム運用開始
	6 月	27 日	指令車 1 台更新、配備
	8 月	14 日	基地局無線電話装置増設工事完成(全国波基地局)
	9 月	1 日	愛媛県総合防災訓練(城辺町僧都川河川敷、久良漁港)
平成 14 年	4 月	1 日	愛媛県消防防災航空隊に職員 1 名派遣
	12 月	1 日	高規格救急自動車 1 台(国庫補助事業)配備
平成 15 年	3 月	5 日	消防庁長官表彰「表彰旗」を受賞
平成 16 年	2 月	1 日	消防ポンプ自動車 1 台(県費補助事業)更新、配備
	3 月	31 日	消防職員 1 名退職
	4 月	1 日	消防職員 2 名採用
	9 月	30 日	南宇和消防事務組合解散
	10 月	1 日	5 か町村が合併し、愛南町となる 愛南町消防本部及び消防署設置 機構改革により、消防本部に庶務課、消防課を設ける
平成 17 年	3 月	4 日	IP 電話 119 受信開始
	3 月	30 日	消防職員 2 名退職
	4 月	1 日	消防職員 2 名採用
			愛媛県消防防災航空隊に 1 名派遣
	8 月	23 日	電話交換機更新

平成 17 年	10 月 26 日	携帯電話 119 番通報直接受信開始
	12 月 8 日	1,500ℓ水槽付消防ポンプ自動車 1 台(国庫補助事業)更新、配備
平成 18 年	4 月 1 日	消防職員定数 44 名を 47 名に改正
	6 月 14 日	カーポート新設(2 台分)
平成 19 年	3 月 1 日	防災広報車配備(日本損害保険協会寄贈)
	3 月 15 日	高規格救急自動車 1 台(国庫補助事業)配備
	3 月 30 日	消防職員 2 名退職
	4 月 1 日	消防職員 1 名採用
		消防職員定数 47 名を 50 名に改正
		機構改革により、総務課防災対策室を消防本部防災対策課として新設
	11 月 10 日	消防職員 1 名退職
	11 月 12 日	カーポート新設(2 台分)
平成 20 年	3 月 31 日	消防職員 4 名退職
	4 月 1 日	消防職員 2 名採用
	9 月 10 日	庁舎外フェンス改修
	10 月 14 日	雨量観測システム設置運用
平成 21 年	2 月 27 日	資機材搬送車 1 台更新
	4 月 1 日	消防職員 1 名採用
平成 22 年	3 月 31 日	消防職員 4 名退職
	4 月 1 日	消防職員 3 名採用
	4 月 26 日	高規格救急自動車 1 台(国庫補助事業)更新配備
	5 月 31 日	救命用ボート配備
平成 23 年	3 月 14 日	東北地方太平洋沖地震緊急消防援助隊派遣(消火隊 5 名、救急隊 3 名)
	3 月 28 日	消防ポンプ自動車(CD-1)1 台更新配備
	3 月 31 日	消防職員 1 名退職
	4 月 1 日	消防職員 3 名採用
		愛媛県消防防災航空隊に職員 1 名派遣
平成 24 年	3 月 31 日	消防職員 2 名退職
	4 月 1 日	消防職員 2 名採用
	6 月 14 日	県道久良城辺線交通安全施設整備のため 75.80 m ² を愛媛県に売却
	7 月 31 日	査察広報車 1 台更新
	9 月 28 日	車庫及び救助訓練塔解体

平成 25 年	3 月 31 日	消防職員 2 名退職
	4 月 1 日	消防職員 2 名採用
	6 月 11 日	衛星携帯電話購入(通信室)
	8 月 30 日	新消防庁舎建設用地購入
	9 月 1 日	愛媛県総合防災訓練(台風通過のため中止)
	9 月 30 日	大型油圧救助器具(エンジン)購入
	11 月 2 日	中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練参加(消火隊)徳島県
平成 26 年	3 月 31 日	消防職員 2 名退職
	4 月 1 日	消防職員 2 名採用
	11 月 1 日	中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練参加(救急隊)岡山県
平成 27 年	3 月 30 日	新消防庁舎建設工事完了 高機能指令センター完成・消防無線デジタル化完了
	3 月 31 日	消防職員 2 名退職
	4 月 1 日	消防職員 1 名採用
	4 月 16 日	消防庁舎落成・開所式(運用開始)
	7 月 28 日	旧消防庁舎解体工事完了
	9 月 9 日	指揮車 1 台更新配備
	平成 28 年	2 月 5 日
4 月 1 日		消防職員 1 名採用 愛媛県消防防災航空隊に 1 名派遣 機構改革により、庶務課と消防課を統合
7 月 29 日		中浦無線中継所解体工事完了
9 月 16 日		高規格救急自動車 1 台更新配備
12 月 15 日		消防職員 1 名退職
平成 29 年		3 月 31 日
	4 月 1 日	消防職員 3 名採用
	4 月 30 日	消防職員 1 名退職
	5 月 23 日	愛南町雨量観測システムサーバー修繕
平成 30 年	3 月 31 日	消防職員 3 名退職
	4 月 1 日	消防職員 1 名再任用 消防職員 4 名採用

平成 31 年	3 月	31 日	再任用消防職員 1 名任期満了 消防職員 1 名退職
	4 月	1 日	消防職員 1 名採用
令和元年	6 月	17 日	無人航空機（ドローン）配備
	7 月	11 日	防災調査車 1 台更新配備
	10 月	1 日	危機管理専門官 1 名採用
令和 2 年	3 月	31 日	消防職員 2 名退職
	4 月	1 日	消防職員 2 名採用
令和 3 年	3 月	31 日	消防職員 1 名退職
	4 月	1 日	消防職員 2 名採用
令和 4 年	1 月	26 日	高規格救急自動車 1 台更新配備
	2 月	28 日	消防職員 1 名退職
	3 月	11 日	B&G 財団防災車庫設置工事完了（助成事業） 油圧ショベル、フォークリフト配備（B&G 支給）
	3 月	31 日	消防職員 3 名退職
	4 月	1 日	消防職員 1 名再任用 消防職員 1 名採用
	4 月	28 日	スライドダンプ配備（B&G 支給）
令和 5 年	3 月	31 日	消防職員 3 名退職
	4 月	1 日	消防職員 3 名採用 勤務体制が 3 交代制から 2 交代制に変更し運用開始
	9 月	22 日	救助工作車 1 台更新配備
令和 6 年	2 月	5 日	消防団指揮車 1 台更新配備（日本消防協会寄贈）
	4 月	1 日	消防職員 1 名採用 愛媛県消防防災航空隊に 1 名派遣 消防職員定数 50 名を 55 名に改正

3. 消防長等

(1) 歴代消防長

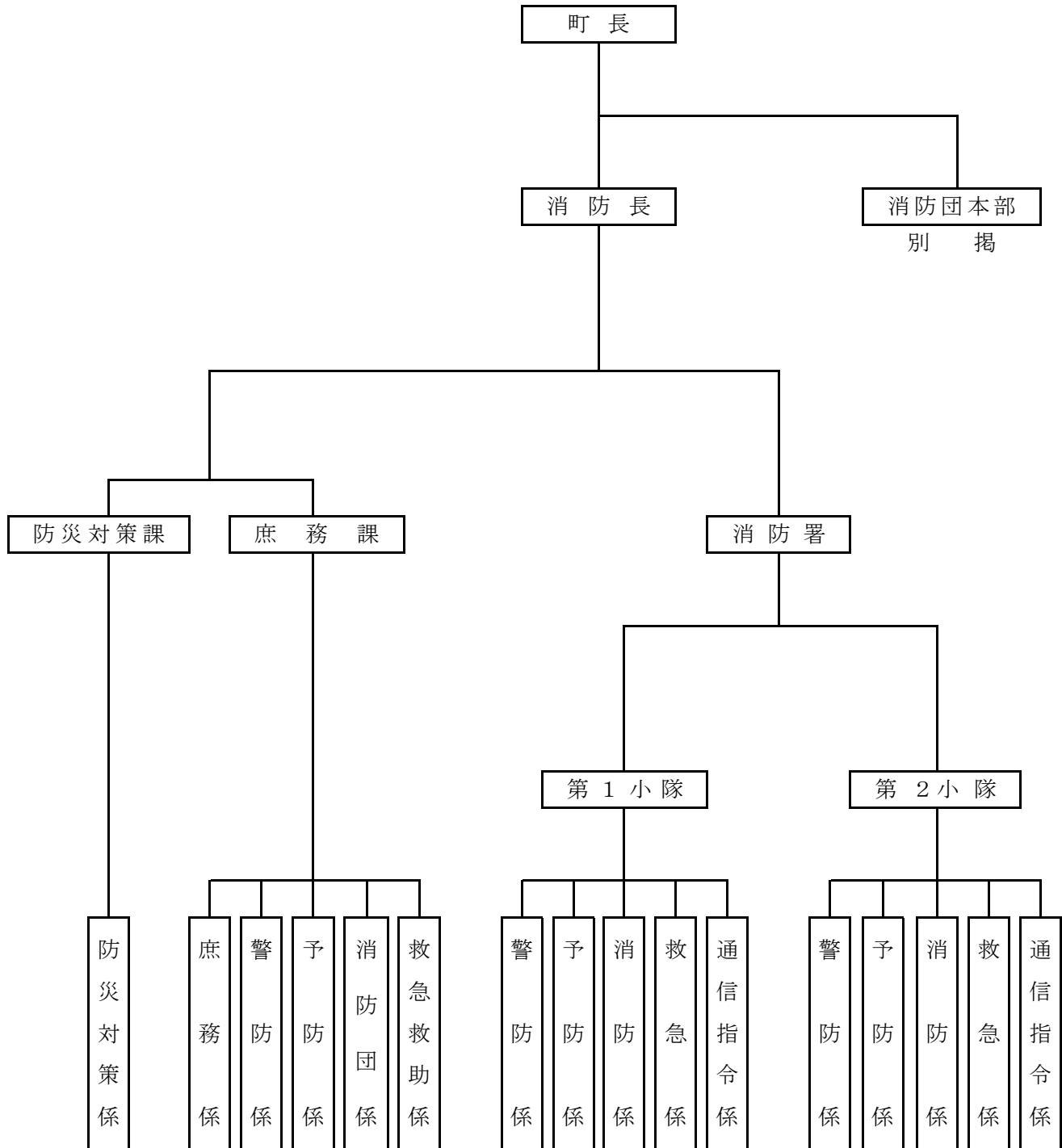
代	氏名	就任年月日	退任年月日	備考
初代	岡村珠百	昭和49年8月1日	昭和54年3月31日	4年7月
2代	河野清	昭和54年4月1日	昭和59年3月31日	5年
3代	中川忠明	昭和59年4月1日	昭和63年3月31日	4年
4代	辻内功	昭和63年4月1日	昭和63年9月30日	6月
5代	浜田正	昭和63年10月1日	平成6年3月20日	5年5月
6代	上村正己	平成6年4月1日	平成10年3月31日	4年
7代	増田賢治	平成10年4月1日	平成12年9月22日	2年6月
8代	吉田宣裕	平成12年11月1日	平成17年3月31日	4年4月
9代	中平英明	平成17年4月1日	平成19年3月31日	2年
10代	佐藤謙吉	平成19年4月1日	平成20年3月31日	1年
11代	高橋純一	平成20年4月1日	平成22年3月31日	2年
12代	西田茂	平成22年4月1日	平成24年3月31日	2年
13代	松田良生	平成24年4月1日	平成25年3月31日	1年
14代	湯浅裕記	平成25年4月1日	平成27年3月31日	2年
15代	増田智彦	平成27年4月1日	平成29年3月31日	2年
16代	若林弘武	平成29年4月1日	平成31年3月31日	2年
17代	松本正人	平成31年4月1日	令和3年3月31日	2年
18代	中平英治	令和3年4月1日	令和4年3月31日	1年
19代	浅海宏貴	令和4年4月1日	現在に至る	

(2) 歴代消防署長

代	氏名	就任年月日	退任年月日	備考
初代	岡村珠百	昭和49年8月1日	昭和54年3月31日	消防長兼任
2代	河野清	昭和54年4月1日	昭和59年3月31日	〃
3代	中川忠明	昭和59年4月1日	昭和63年3月31日	〃
4代	辻内功	昭和63年4月1日	昭和63年9月30日	〃
5代	浜田正	昭和63年10月1日	昭和63年12月31日	〃
6代	吉田宣裕	昭和64年1月1日	平成17年3月31日	16年2月
7代	佐藤謙吉	平成17年4月1日	平成19年3月31日	2年
8代	本多祐三	平成19年4月1日	平成20年3月31日	1年
9代	西田茂	平成20年4月1日	平成22年3月31日	2年
10代	松本伯竹	平成22年4月1日	平成23年3月31日	1年
11代	田村満直	平成23年4月1日	平成24年3月31日	1年
12代	長田玉夫	平成24年4月1日	平成25年3月31日	1年
13代	浅山稔	平成25年4月1日	平成26年3月31日	1年
14代	川越基広	平成26年4月1日	平成27年3月31日	1年
15代	山本祐二	平成27年4月1日	平成29年3月31日	2年
16代	長岡寛一	平成29年4月1日	平成30年3月31日	1年
17代	大戸孝一	平成30年4月1日	令和2年3月31日	2年
18代	保田耕作	令和2年4月1日	令和4年3月31日	2年
19代	清家康之	令和4年4月1日	現在に至る	

4. 消防組織

(令和6年4月1日現在)



5. 消防本部の事務分掌

庶務課

庶務係

- (1) 消防予算に関する事
- (2) 消防本部及び消防団の総合企画調整に関する事
- (3) 公印の保管に関する事
- (4) 職員の人事管理及び服務規律に関する事
- (5) 議会に関する事
- (6) 条例及び規則等の取りまとめに関する事
- (7) 渉外事務に関する事
- (8) 消防庁舎管理運営に関する事
- (9) 文書の収発に関する事
- (10) 表彰に関する事
- (11) 職員の教養及び研修に関する事
- (12) 職員の福利厚生に関する事
- (13) 消防予算の経理に関する事
- (14) 職員の給与及び手当に関する事
- (15) 消防財産の管理及び処分に関する事
- (16) 消防職員委員会に関する事
- (17) 他の係に属さない庶務事務に関する事
- (18) 安全衛生管理に関する事

予防係

- (1) 火災予防の普及に関する事
- (2) 防火対象物等の防火指導に関する事
- (3) 建築物の同意事務に関する事
- (4) 消防用設備等の検査及び指導に関する事
- (5) 危険物施設等の許認可、検査及び指導に関する事
- (6) 高圧ガス保安法の知事委任事務に関する事
- (7) 液石法の知事委任事務に関する事
- (8) 火薬類取締法の知事委任事務に関する事
- (9) 予防査察に関する事
- (10) 防火管理者の講習及び指導に関する事
- (11) 少年消防クラブ等の育成指導に関する事
- (12) 消防広報に関する事
- (13) 火災の原因及び損害の調査並びに報告に関する事
- (14) 火災証明等の証明に関する事
- (15) 予防統計に関する事
- (16) 他の係に属さない予防事務に関する事

消防団係

- (1) 消防団員の任免、服務、表彰その他身分に関する事
- (2) 消防団員の表彰に関する事（町・県・協会）
- (3) 消防団相互応援協定に関する事
- (4) 消防団員の報酬等に関する事
- (5) 消防団員の被服の整備及び維持管理に関する事
- (6) 消防団施設の整備に関する事
- (7) 消防団資機材の整備及び維持管理に関する事
- (8) 消防団の諸行事に関する事
- (9) 愛媛県市町総合事務組合に関する事
- (10) 消防協会に関する事
- (11) 団員の教養及び研修に関する事
- (12) 他の係に属さない消防団事務に関する事

救急救助係

- (1) 救急救助に関する事
- (2) 救急資器材及び救助資機材の研究及び整備に関する事
- (3) 救命技術の普及及び啓発に関する事
- (4) メディカルコントロール体制に関する事
- (5) 救急救命士の指導育成に関する事
- (6) 救急救助統計に関する事
- (7) 他の係に属さない救急救助事務に関する事

警防係

- (1) 消防施設及び消防機械の整備及び維持管理に関する事
- (2) 消防団及び自主防災組織の訓練指導に関する事
- (3) 資格・免許等の取得に関する事
- (4) 消防防災ヘリ・ドクターヘリの連絡調整に関する事
- (5) 緊急消防援助隊に関する事
- (6) 震災活動、水火災活動等の警戒防御に関する事
- (7) 消防、救助業務及び訓練の計画並びに立案及び指導に関する事
- (8) 消防計画に関する事
- (9) 消防相互応援協定に関する事
- (10) 安全管理に関する事
- (11) 消防訓練及び水防訓練に関する事
- (12) 通信指令に関する事
- (13) 関係機関との連絡調整に関する事

防災対策課

防災対策係

- (1) 防災会議に關すること
- (2) 国民保護協議會に關すること
- (3) 水防に關すること
- (4) 防災啓發に關すること
- (5) 災害対策等本部に關すること
- (6) 自主防災に關すること
- (7) 防災訓練に關すること
- (8) 災害時要援護者支援対策に關すること
- (9) 耐震対策に關すること
- (10) 災害避難場所に關すること
- (11) 備蓄物資に關すること
- (12) 情報通信に關すること
- (13) 防災対策一般に關すること
- (14) 他の係に屬さない防災事務に關すること

6. 消防署の事務分掌

消防署

庶務

- (1) 消防署の庶務に関する事
- (2) 消防署の服務に関する事
- (3) 消防年報に関する事
- (4) 業務計画に関する事
- (5) 署予算要求に関する事
- (6) 職員の給貸与品に関する事
- (7) 署の訓練、機械器具の管理に関する事
- (8) 署の衛生管理に関する事
- (9) 独居高齢者に関する事

予防係

- (1) 火災予防の普及に関する事
- (2) 防火対象物等の防火指導に関する事
- (3) 建築物の同意事務に関する事
- (4) 消防用設備等の検査及び指導に関する事
- (5) 危険物施設等の許認可、検査及び指導に関する事
- (6) 高圧ガス保安法の知事委任事務に関する事
- (7) 液石法の知事委任事務に関する事
- (8) 火薬類取締法の知事委任事務に関する事
- (9) 予防査察に関する事
- (10) 防火管理者の講習及び指導に関する事
- (11) 少年消防クラブ等の育成指導に関する事
- (12) 消防広報に関する事
- (13) 火災の原因及び損害の調査(その他火災以外)並びに報告に関する事
- (14) り災証明等の証明に関する事
- (15) 予防統計に関する事
- (16) 他の係に属さない予防事務に関する事

消防係

- (1) 消防用水利等に関する事
- (2) 機械器具等の維持管理に関する事
- (3) 各種届出に関する事(少量危険物、火災予防条例含む)
- (4) その他火災の原因及び損害の調査に関する事
- (5) 消防車両に関する事
- (6) 警防調査計画、救助統計
- (7) 消防訓練、職場体験学習及び署見学に関する事

- (8) その他消防係に関する事

救急係

- (1) 救急に関する事
- (2) 救急資器材の研究及び整備に関する事
- (3) 救命技術の普及及び啓発に関する事
- (4) メディカルコントロール体制に関する事
- (5) 救急救命士の指導育成に関する事
- (6) 救急統計に関する事
- (7) 前各号に掲げるもののほか、救急事務に関する事

通信指令係

- (1) 消防通信指令に関する事
通信、受付、出場指令、情報収集、情報支援、ヘリの要請
- (2) 防災行政無線の運用に関する事
- (3) 通信施設等の整備及び維持管理に関する事
- (4) 気象、警報及び災害情報に関する事
- (5) 非常招集に関する事
- (6) その他通信指令に関する事

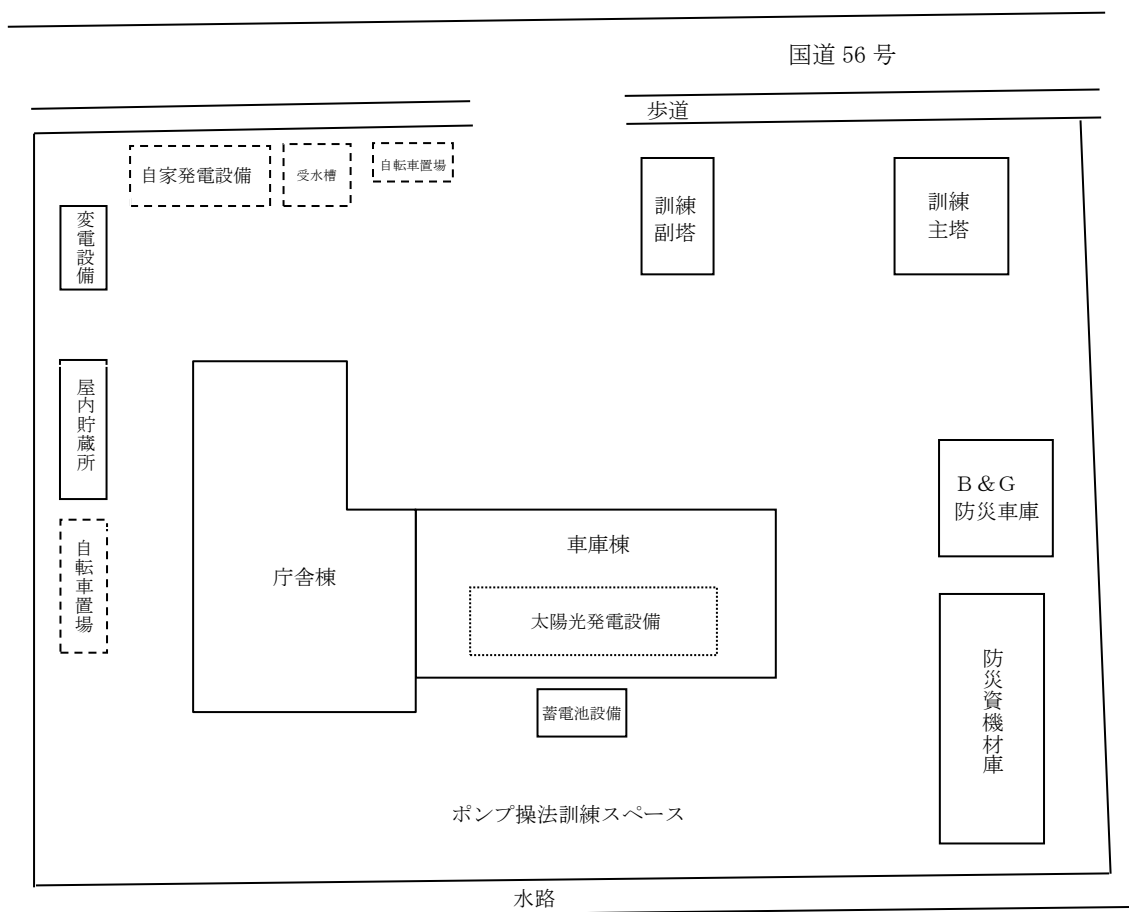
警防係

- (1) 開発行為の消防水利等の協議に関する事
- (2) 消防水利に関する事
- (3) 火災の警戒及び消防信号に関する事
- (4) 消防統計に関する事
- (5) 消防施設及び消防機械の整備及び維持管理に関する事
- (6) 資格・免許等の取得に関する事
- (7) 土砂災害危険箇所等のパトロールに関する事
- (8) 消防防災ヘリ及びドクターヘリに関する事
- (9) 消防通信に関する事
- (10) 職員の貸与品支給及び管理に関する事
- (11) 他の係に属さない警防事務に関する事

7. 庁舎の所在地及び現況

名 称	愛南町消防本部、愛南町消防署
所 在 地	〒798-4341 愛媛県南宇和郡愛南町蓮乗寺 473 番地 TEL 0895-72-0119 FAX 0895-73-1119
敷 地 面 積	6,591.31 m ²

主な建物等			
名 称	構 造 等	竣工年月日	備 考
庁舎・車庫棟	耐火造 2 階 2,074.48 m ²	H27.03.30	1F 1,360.14 m ² 2F 687.74 m ² PH 26.60 m ²
訓 練 主 塔	耐火造 5 階 331.85 m ²	H27.03.30	
訓 練 副 塔	鉄骨造 3 階 135.00 m ²	H27.03.30	
防災資機材庫	耐火造 1 階 157.50 m ²	H27.03.30	
特定屋内貯蔵所	耐火造 1 階 24.00 m ²	H27.03.30	
B & G 防災車庫	プレハブ 1 階 40.19 m ²	R04.03.11	



8. 消防職員の配置状況

※()数字は兼務

(令和6年4月1日現在)

所属	階級	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計
消防本部	消防長	1							1
	庶務課長							1	1
	庶務課主幹		1						1
	庶務課長補佐							1	1
	庶務係		(1)						(1)
	警防係			(1)					(1)
	予防係			1	1		(1)		2(1)
	消防団係							(1)	(1)
	救急救助係				(4)				(4)
	庶務課付				1		1		2
	防災対策課長							1	1
	防災課長補佐								
	防災対策課主幹							1	1
	防災対策課専門員							1	1
	防災対策係							4(2)	4(2)
通信指令係						1		1	
消防署	消防署長		1						1
	署長補佐		2	2					4
	警防係		(2)						(2)
	小隊長			5					5
	予防係			(2)	2	2	2		6(2)
	消防係			(1)	2		6		8(1)
	救急係			(3)	5	2	1		8(3)
通信指令係			(2)	2		2		4(2)	
計		1	4(3)	8(9)	13(4)	4	13(1)	9(3)	52(20)

9. 消防職員の勤続年数

(令和6年4月1日現在)

勤続年数	階級	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計
5年未満							9	1	10
5年以上10年未満					1	4	4	2	11
10年以上15年未満					9			1	10
15年以上20年未満				2	3				5
20年以上25年未満				4				1	5
25年以上30年未満				2					2
30年以上		1	4					4	9
計		1	4	8	13	4	13	9	52

10. 消防職員の年齢

(令和6年4月1日現在)

年齢	階級	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計
20歳未満							4		4
20歳以上25歳未満							4		4
25歳以上30歳未満						2	4	1	7
30歳以上35歳未満					8	1	1	1	11
35歳以上40歳未満					5	1		1	7
40歳以上45歳未満				6				1	7
45歳以上50歳未満			1	2				1	4
50歳以上55歳未満			3					2	5
55歳以上		1						2	3
計		1	4	8	13	4	13	9	52

11. 消防職員の研修状況

(令和6年4月1日現在)

年度別		H26年 度以前	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	計
消防 大学 校	新任消防長・学校長科	2										2
	上級幹部科	2										2
	予防科	2			1							3
	警防科	2									1	3
	救急科	3										3
	救助科	2										2
	火災調査科	1										1
	実務講習	5										5
愛媛 県消 防学 校	初任教育	62	1	1	3	4	1	2	2	1	3	80
	予防査察科	28	1		1	1	1	1	1	1	1	36
	火災調査科	13	1	1	1	1	1	1	1	1	1	22
	警防科	39								1	1	41
	救急科	49	2	2	3	4	1	2	1	1	3	68
	初級幹部科	16								1	1	19
	救助科	21	1	1	1	1	1	1	1	1	1	30
	大規模災害対策研修								1	1		2
	実火災体験型訓練施設研修					2	1	1	1	1	4	10
	通信指令員業務研修								3	1		4
	地震体験車操作員研修	20		2	2	2	3					29
	新救助技術講習	8										8
	機関員運転講習	2	2	2	2	2						10
計	277	8	9	14	17	9	8	12	10	16	380	

12. 消防職員の特殊技能資格者等

(令和6年4月1日現在)

普通自動車	52	潜水士	16	
大型自動車	36	特殊無線技士	42	
自動二輪車	16	電気工事士	1	
小型船舶操縦士	19	防災士	7	
救急救命士	14	酸素欠乏硫化水素危険作業主任者	10	
指導救命士	2	ガス溶接技能講習修了証	8	
予防技術検定	防火査察	11	移動式クレーン取扱修了証	22
	消防用設備等	2	玉掛技能講習修了証	15
	危険物	3	特定化学物質作業主任者	3
危険物	甲	1	伐木等の業務に係る特別教育	7
	乙-1	1	車両系建設機械(整地等、解体)	22
	乙-2	1	フルハーネス型墜落制止用器具講習	18
	乙-3	2	高所作業修了証	28
	乙-4	19	フォークリフト運転技能講習	8
	乙-5	3	テールゲートリフター特別教育	9
	乙-6	3	足場組立作業主任者	1
消防設備士乙	2	衛生管理者	1	

13. 任用及び退職状況

(令和6年4月1日現在)

年度別		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
区分											
	新規採用	1	1	3	4	1	2	2	1	3	1
	退職		5	4	1	2	1	4	3		
	派遣		1	1	1						1
	転入	2	1	1	2	2	1		4	4	4
	転出	2		2	1			2	3		2
	職員数	47	48	46	47	47	48	49	48	49	52
昇 任	消防司令長	1		1		1		1	1		
	消防司令	2		3	3			4			
	消防司令補			3		4	2	3	1		
	消防士長		2	2	1	1		2		7	2
	消防副士長	1	1	4	4	2		1	2	3	
	消防士	1	1	3	4	1	2	2	1	3	1
	計	5	4	16	12	9	4	13	5	12	3

14. 予算及び決算

消防費当初予算

(単位：千円)

年度	消防費	内 訳			
		常備消防費	非常備消防費	消防施設費	水防費
R4	432,751	330,324	90,782	11,500	145
R5	542,997	354,168	86,329	102,500	-
R6	594,129	381,215	86,947	125,967	-

※水防費は廃目し非常備消防費に統合

一般会計決算額に対する消防費と負担比較

年度	一般会計 (千円) A	消防費 (千円) B	構成比 (%) B/A	人口 (人) C	世帯数 (世帯) D	消防費に対する負担額(円)	
						人口1人当たり B/C	1世帯当たり B/D
R4	15,977,203	456,834	2.9	19,868	10,051	22,993	45,452
R5	16,832,042	577,835	3.4	19,328	9,953	29,896	58,056

※人口及び世帯数の基準日は各年度4月1日

15. 消防相互応援協定等の状況

(1) 相互応援協定

	締結先	締結年月日	応援の内容
1	宇和島地区広域事務組合 西予市消防本部 幡多西部消防組合 幡多中央消防組合 高幡消防組合 土佐清水市消防本部	H17. 11. 01	四国西南地域消防相互応援協定
2	宇和島地区広域事務組合 西予市消防本部 八幡浜地区施設事務組合 宇和島海上保安部	S59. 12. 01	船舶の消防に関する消防相互応援協定
3	愛媛県下20市町 4消防組合管理者	H18. 03. 01	愛媛県消防広域相互応援協定
4	愛媛県	H18. 03. 01	愛媛県消防防災ヘリコプターの支援に関する協定
5	高知県宿毛市	H18. 11. 10	愛南町と宿毛市との消防団消防相互応援協定
6	愛媛県	H29. 07. 04	エボラ出血熱患者等の移送に係る協定
7	宇和島地区広域事務組合 西予市消防本部 八幡浜地区施設事務組合 大洲地区広域消防事務組合	R04. 04. 01	南予地区広域消防相互応援協定

(2) 覚書等

	締結先	締結年月日	応援の内容
1	宇和島地区広域事務組合	H17. 11. 01	応援協定による救急事務に関する覚書
2	幡多西部消防組合	H18. 11. 10	応援協定による救急事務に関する覚書